

FM いずのくに 番組審査会報告 (22年4月)

22.4.16 FM いずのくに 西島瑞毅

〔1〕開催日時、場所：22年4月15日 13:30-15:00、韮山文化センター研修室

〔2〕出席者：委員4名、局員2名の合計6名

委員	和田礼子	内山 守	佐野勝己	土屋龍太郎
局員	西島瑞毅	山口真直		

〔3〕討議内容

西島社長が挨拶で、局の状況を報告した。前回、番組審議会に出席した渡邊局長代行は、3月末で退職したため、現在、山口次長が番組の責任者になっている。

今回の審議番組は、木曜日昼の情報番組の中のコーナー番組であり、4月7日から新番組として、放送されている。今 NHK で伊豆の国市が舞台となる大河ドラマが放送されているが、それに関連する新番組を取り上げた。

番組タイトルは、「①江間殿通信(第1、3木曜日、11:05～)、②伊豆の国物産館の13人(毎週木曜日、12:30～)」の2本である。

1. 江間殿通信 (4月7日放送)

大河ドラマ館広報担当の高橋氏をゲストに招いて、ドラマ館およびNHK放送について、新情報を語ってもらう。

- (1) 企画は良いと思うが、番組を組立てるのが大変ではないか。
- (2) パーソナリティ寺尾さんのテンポが良く聞きやすかった。
- (3) 初回なのでやむを得ないのかもしれないが、鉄腕アトムの話は、長過ぎたように思う。しかし、その後、話が巧みに転換されて本題に戻り、放送を面白く聞いた。
- (4) 最初、ぎこちない感じがし、ドラマ館の紹介だけかと思ったが、徐々に内容が良くなっていったようだ。
- (5) 歴史が苦手なので、パーソナリティの寺尾さんが言うように自分のためになる番組だと思った。
- (6) テーマは良い。ぶっつけ本番なので、もう少し準備が必要ではないか。
- (7) 八重姫の様に、ドラマ制作の三谷氏の考え方と地元の歴史観に違いがある場合は、解説したほうが良い。

2. 伊豆の国物産館の13人～今日も明るく営業中！～ (4月7日放送)

伊豆の国物産館のスタッフは、丁度13人おり、それぞれの人に、物産館の商品情報等を放送してもらう。

- (1) 物産館は、商品を売るだけではないので、いろいろな伊豆の国市の情報を流すのが良い。
- (2) 大河ドラマ出演者来店の話があったが、興味深く非常に良かったと思う。
- (3) 県外の客が多いと思うので、その人達が伊豆の国市をどう見ているか等を紹介してもらうと良い。
- (4) 販売されている商品だけでなく、伊豆の国市の特産品も紹介したらどうか。

3. その他

- (1) JCBA サイマル放送加入と防災アプリ「レディモ」の導入について (21年11-12月実施)
難聴地区解消と災害時の情報伝達のため、スマホで明瞭に聞ける新しいサイマル放送に加入し、防災アプリを導入した。それに対する意見として、非常に良い評価をいただいた。また、建設業界等に紹介いただき、地域防災放送サポーターによる運営資金援助の増加により、地域の防災体制の向上が期待できる。
- (2) 地域医療向上活動について
伊豆保険医療センターに、長野県で地域医療の向上に貢献した医師が移り、伊豆地区でも同様な活動を始めていることが委員から報告された。その活動を放送を通じて支援していくことにしたい。

4. 次回開催日

22年7月5日(火)、13:30-15:00、韮山文化センター

以上